

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	その他登録／数学セミナー 4 (Seminar on Mathematics 4)		
担当者名 (Instructor)	鈴木 雄太(SUZUKI YUTA)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	MAT3030	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標 (Course Objectives)

専門的な本を読み、他人に説明することを通じて、科学的思考に対する理解を深めると同時に知識の伝達能力を向上させる。

The goal of this seminar is to deepen knowledge as well as to increase the ability to scientifically communicate by reading mathematical books and discussing the material in the seminar.

授業の内容 (Course Contents)

5人程度でテキストを輪講する。各自1年次に習得した知識を深めつつ専門書を読み、理解する。毎回、発表者はテキストをわかり易いように再構成し、レジュメを用意し、主張とその根拠を明確に要領よく説明する。それに対し聴講者も適宜質問やコメントをすることによって積極的に参加する。

In this seminar a text is read in a group of about 5 students. The knowledge acquired in the first year will be deepened and expanded. Each class one of the students will prepare and explain in detail a part of the text while the other students will participate with questions and comments about the material.

授業計画 (Course Schedule)

1. ガイダンス
2. 学生による発表
3. 学生による発表
4. 学生による発表
5. 学生による発表
6. 学生による発表
7. 学生による発表
8. 学生による発表
9. 学生による発表
10. 学生による発表
11. 学生による発表
12. 学生による発表
13. 学生による発表
14. 学生による発表

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

毎回の発表のための、十分な予習および準備は必須である。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

授業への出席態度(50%) / 口頭発表(50%)

テキスト (Textbooks)

1. 佐々木 浩宣、2021、『ヘンテコ関数雑記帳 ―解析学へ誘う隠れた名優たち―』、共立出版 (ISBN:978-4-320-11446-3)
2. エリアス・M. スタイン、ラミ・シャカルチ、2007、『プリンストン解析学講義1 フーリエ解析入門』、日本評論社 (ISBN:978-4-535-60891-7)
3. ア・ヤ・ヒンチン、2000、『数論の3つの真珠』、日本評論社 (ISBN:978-4-535-60843-6)
4. J. H. ヴァン・リント、R. M. ウィルソン、2018、『組合せ論 上』、丸善出版 (ISBN:978-4-621-30245-3)

参考文献 (Readings)

その他 (HP 等) (Others (e.g. HP))

